

来年の家計予想は「良くなる」が前回より増加も、物価上昇などの影響で「悪くなる」の方が3割と多め

◆今年の「自分の家計状態」は、「良かった」が11.0%、「悪かった」が44.0%と、どちらも全回からやや増加となりました。来年の「自分の家計状態」は、「良くなる」が13.4%で、数値の低かった前回(10.2%)から復調しました。また、「悪くなる」についても31.7%と数値の高かった前回(36.8%)から約5pt減少しています。来年の家計予想の理由(自由回答)を集計したところ、「良くなる」とする理由は「収入の増加」(31.7%)、「就職や転職などによる改善」(19.7%)、「希望的観測」(12.4%)、「出費の減少」(6.5%)、「家計の見直し」(5.7%)で、「悪くなる」とする理由では「物価上昇による出費増加」(45.3%)、「収入の減少」(40.9%)、「仕事の減少」(8.6%)、「景気低迷の継続」(5.7%)、「増税」(5.5%)がそれぞれ上位となりました。好転を予想する声もありますが、厳しい家計状況を訴える声も依然多く見られます。

2025年世の中の変化予想

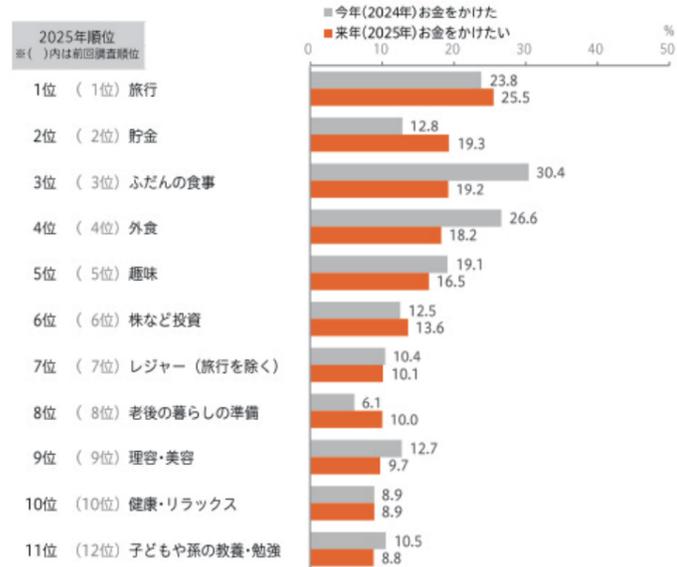
来年の世の中の変化予想は「多くなる」が32.5%で、4年連続の減少

◆今年の「世の中の変化」実感は、「多かった」が31.4%で前回(37.2%)より-5.8ptと4年連続で減少しています。一方、「少なかった」は12.7%で、前回(11.1%)からやや増加(+1.6%)となっています。来年の「世の中の変化」予想は、「多くなる」が前回から-1.0ptとやや減少して32.5%となり、4年連続での減少となりました。来年「多くなる」と予想する変化(自由回答)をみると、「物価上昇の継続・加速」(16.4%)や「異常気象や災害の増加」(12.2%)「政権・法や制度の改正」(10.3%)など、今年話題に上ることの多かった変化がさらに大きくなることを予想する声が多く見られます。

2025年にお金をかけたいこと

1位「旅行」、2位「貯金」、3位「ふだんの食事」

◆「来年お金をかけたいもの」の上位は、「旅行」(25.5%)、「貯金」(19.3%)、「ふだんの食事」(19.2%)。そのうち上位2項目は「今年お金をかけた」を上回っており、その差分は「貯金」で+6.5pt、「旅行」で+1.7ptとなっています。他にも、6位「株など投資」(今年12.5%、来年19.2%、差11.2pt)で今年の実態より来年の志向が高くなっています。
◆一方、3位「ふだんの食事」(今年30.4%、来年19.2%、差-11.2pt)、4位「外食」(今年26.6%、来年18.2%、差-8.4pt)は上位にランクインしたものの、今年の実態より来年の意向が低くなっています。
◆食など身近な支出を抑えて貯金へ回したいと考える一方で、旅行への意向は高まっており、攻めと守りの両方を意識したお金の使い方が鮮明になってきています。



来年始めたいこと、やめたいこと

始めたいことは「運動・体操・筋トレ」、やめたいことは「無理しての人付き合い」

◆「来年始めたいことがある」人は26.9%と前回(28.1%)から微減し、「来年やめたいことがある」人は18.9%で、前回からはほぼ横ばいです。
◆「始めたいこと」では、「運動・体操・筋トレ」(29.7%)がトップで、「投資・資産運用」(24.1%)、「貯蓄」(23.1%)と続きます。
◆一方、「やめたいこと」は「無理しての人付き合い」(30.8%)、「無駄遣い・衝動買い」(28.8%)、「食べ過ぎ・飲み過ぎ」(26.3%)が上位に。
◆「やめたいこと」では性別でスコアに差があるものも多く男性では「喫煙」(16.4%、女性との差分+10.1pt)、女性では「無理しての人付き合い」(37.9%、男性との差分+14.1pt)がそれぞれ高めとなっています。

博報堂生活総合研究所 2024年11月21日ニュースリリースより

編集後記

あけましておめでとうございます。新年も旧年と変わらずよろしくお願ひ申し上げます。2024年の印象は、とにかく夏が長くて秋がなく、いきなり冬がきた！とゆうように暑い一年だったと感じました。今年はどうな一年になるのでしょうか？(S.H)

Vol.545

発行日/毎月1回1日発行
/2025年1月1日通常 第545号
発行所/富士コーヒー株式会社・営業販促課
HP/http://www.fujicoffee.co.jp
名古屋市中川区舟戸町6-18
TEL(052)362-1161 FAX(052)362-1801
ホームページ/ https://www.fujicoffee.co.jp/

JANUARY 2025 1月号 Vol.545

FUJI COFFEE NEWS



【営業日カレンダー 1月】

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1先勝 元旦	2友引	3先負	4仏滅
5大安	6赤口	7先勝	8友引	9先負	10仏滅	11大安
12赤口	13先勝 成人の日	14友引	15先負	16仏滅	17大安	18赤口
19先勝	20友引	21先負	22仏滅	23大安	24赤口	25先勝
26友引	27先負	28仏滅	29先勝	30友引	31先負	
年末年始休業日 12/31~1/5 休業日						

左：グアテマラ インヘルト農園 中央：エチオピア イルガチェフ地域 右：インドネシア トバ湖

～目次～

- マンスリーコーヒーインフォメーション—1
- 新年のご挨拶—2
- 生活者に聞いた“2025年生活気分”—3、4

シリーズ



Classificador de Café Original Blend Coffee

MONTHLY COFFEE INFORMATION

マンスリーコーヒーインフォメーション vol.214

～鑑定士ブレンド2025～中深煎り～

当社に所属する、2人のJ.C.Q.A.認定鑑定士が作り出したブレンドコーヒーです。

厳選した生豆を使い、酸味を抑えつつも、明るい風味で、贅沢な飲み心地に仕上げました。まさに新春にふさわしい味わいのブレンドです。

～“J.C.Q.A.認定鑑定士”とは～

「J.C.Q.A.(全日本コーヒー検定委員会)」は、全日本コーヒー商工組合連合会が立ち上げた、我が国で初めてのコーヒーに関する資格認定制度で、コーヒーの正しい知識の普及と技術の向上を目的としています。

資格の種類として、3級、2級、1級、鑑定士があり、その中でも「鑑定士」は、コーヒーの原料調達・製造管理・品質管理等、極めて高度で専門的なコーヒーの知識と鑑定技術を取得した者が認定されています。

※J.C.Q.A.は、Japan Coffee Qualification Authorityの略称です。

【焙煎度合】

■■■■■□□□ (シティロースト 中深煎り)

今日のコーヒー、味の特徴は？

- ・エキゾチックなアロマ
- ・ミルキーな口当たり
- ・紅茶の様な、オレンジピール、ベリー系
- ・しっかりした飲み心地と深いコク
- ・コーヒー感が甘みを伴って持続するのが特徴のコーヒーです。

【Blend Beans】

- グアテマラ・インヘルト マラウィ・ゲイシャ
- エチオピア・イルガチェフェG2
- インドネシア・マンデリン・トバコ



新年のご挨拶

富士コーヒー株式会社 代表取締役社長 塩澤彰規



代表取締役社長
塩澤彰規

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のご愛顧を賜り、心より御礼申し上げます。

2024年は、多様化するお客様のニーズや急速に進むデジタル化が、私たちの事業環境に大きな影響を及ぼした一年でした。その中で、私たち富士コーヒー株式会社は、時代の変化を見据えながらも「人と人をつなぐコーヒー文化を広げる」という理念を基軸に、新たな挑戦を続けてまいりました。

本年2025年も、依然として物価高騰や経済情勢の不確実性が懸念されますが、私たちの使命である「お客様に有益なサービスを提供する」という信念は揺らぐことはありません。特に、環境への配慮や持続可能な経営への取り組みを強化し、より多くの方々に「選ばれる価値」をお届けできる企業として邁進していく所存です。

さらに本年は、これまで以上に皆様との信頼関係を深め、「富士コーヒーと取引していて本当に良かった」と実感していただける一年を目指してまいります。

社員一同、一丸となって日々努力を重ねてまいりますので、引き続きご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご発展を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



富士コーヒー株式会社
営業部 鈴木 元広

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご愛顧を賜り、心より感謝申し上げます。本年も皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

喫茶店・カフェ・飲食店全般的にゆっくり進化し 単なる飲食の場から、コミュニティの中心やリモートワークの拠点としての役割も果たすようになっていきます。

これにより、カフェ業界は新たなビジネスモデルやサービスを模索する必要があります。

私達営業部一同さらにお客様との関係構築と市場のニーズを把握し、昨年以上のより良いサービスを提供できるよう努めてまいりますので、2025年度も何卒、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

敬具



生活者に聞いた“2025年生活気分”



●来年の景気予想「良くなる」は10.8%で、過去6年の最低値

- ★来年の景気予想は、「悪くなる」が37.7%で高め、「良くなる」(10.8%)の3倍以上に
- ★来年の景気が「悪くなる」と思う理由は、「物価上昇の継続・加速」「景気低迷の継続」に加えて「新政権・新政策」も

●来年お金をかけたいのは①旅行②貯金。攻めと守りの両構えに

- ★ 来年お金をかけたいのは、①旅行②貯金③ふだんの食事④外食⑤趣味
- ★「来年お金をかけたい」が「今年お金をかけた」の数値を最も大きく上回ったのは「貯金」で+6.5%増

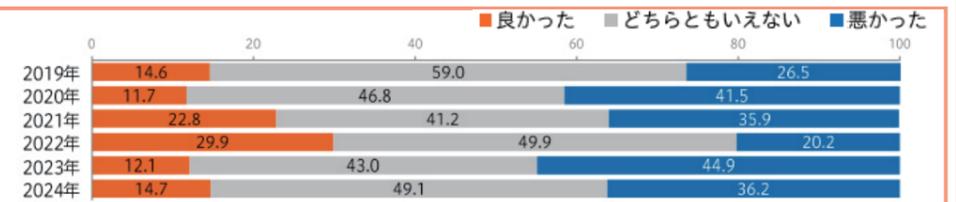
博報堂生活総合研究所は、翌年の景況感などについて全国の20～69歳男女3,900人に予想してもらい“2025年生活気分”としてまとめました。

今回の結果では、来年の景気実感としては改善を見せていましたが、来年の景気予想は「良くなる」が10.8%で、過去6年間の最低値となりました。また、来年お金をかけたいものとして「旅行」「貯金」が上位になりました。「旅行」への意欲が高まっている一方、物価上昇の影響から家計を守ろうとする意識も強く、消費と貯金のメリハリをつけようとする生活者の姿がみえてきました。

2025年の景況感 来年の景気予想は「悪くなる」が37.7%と、前回調査から微増。物価上昇などが影響

- ◆今年の「世の中の景気」実感は、「悪かった」が52.0%と、前回調査(56.9%)より-4.9ptとなり、4年連続減少で前向きな実感
- ◆来年の「世の中の景気」予想は、「良くなる」が10.8%で、前回(14.7%)から減少(3.9pt)し過去6年間の最低値となりました。また「悪くなる」37.7%は前回(36.2%)より+1.5ptと微増し、「変わらない」(51.5%)は前回(49.1%)より+2.4pt増加しています。

今年(2024年)の「世の中の景気」実感



来年(2025年)の「世の中の景気」予想



◆世の中の景気予想の理由(自由回答)を集計したところ、「悪くなる」と思う理由では「物価上昇の継続・加速」(40.6%)、「良くなる」と思う理由では「希望的観測」(26.5%)がそれぞれトップとなりました。今年の景気実感は改善を見せましたが、物価上昇などの影響により、来年の景気には生活者も楽観視していないようです。

良くなると思う理由	全体	男性	女性
1位 希望的観測	26.5	22.2	32.6
2位 新政権・新政策	15.4	15.3	15.4
3位 消費・経済活性化	9.5	10.1	8.6
4位 収入が増える・副業する	9.2	8.9	9.7
5位 コロナ禍の収束・沈静化	7.6	6.0	9.7

悪くなると思う理由	全体	男性	女性
1位 物価上昇の継続・加速	40.6	28.2	52.2
2位 景気低迷の継続	18.2	18.6	17.8
3位 新政権・新政策	13.1	16.3	10.0
4位 収入の減少	10.1	7.5	12.6
5位 政治不信	7.7	9.3	6.2